

製品名: アディポネクチンウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe03758**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.63mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 27 kDa; Observed MW: 30 kDa

抗原情報

遺伝子名	Adipoq
別名	Ad; APN; Acdc; Adid; apM1; 30kDa; GBP28; adipo; Acrp30
遺伝子 ID	11450.0
SwissProt ID	Q60994
免疫原	マウスアディポネクチンの組み換えタンパク質

背景

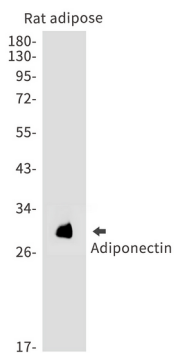
脂肪代謝とインスリン感受性の制御に関与する重要なアディポカインであり、直接的な抗糖尿病作用、抗動脈硬化作用、抗炎症作用

を有する。肝臓および骨格筋における AMPK のリン酸化と活性化を刺激し、グルコース利用と脂肪酸燃焼を促進する。肝臓やマクロファージなどの様々な組織における TNF- α の発現を負に制御し、またその作用を打ち消すことで、TNF- α に拮抗する。cAMP 依存性経路を介して内皮細胞の NF- κ B シグナル伝達を阻害する。複合体の種類 (LMW、MMW、HMW) に応じて、異なる結合親和性を持つ様々な成長因子に結合・隔離することにより、細胞増殖、血管新生、組織リモデリングに関与する可能性がある。

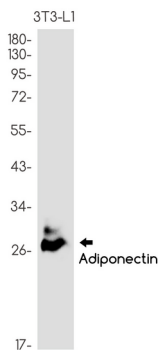
研究分野

心血管系

画像データ



アディポネクチン抗体を用いたラット脂肪溶解物中のアディポネクチンのウエスタンブロット分析。



アディポネクチン抗体を用いた 3T3-L1 溶解物中のアディポネクチンのウエスタンブロット分析。